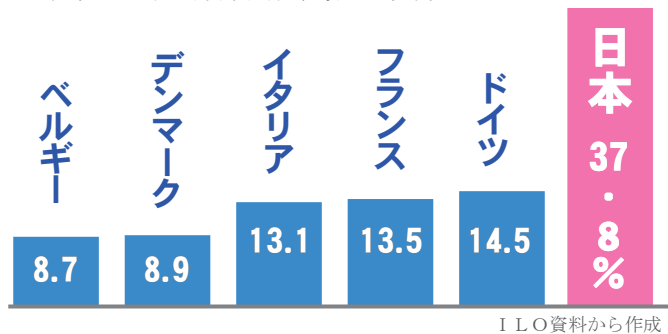
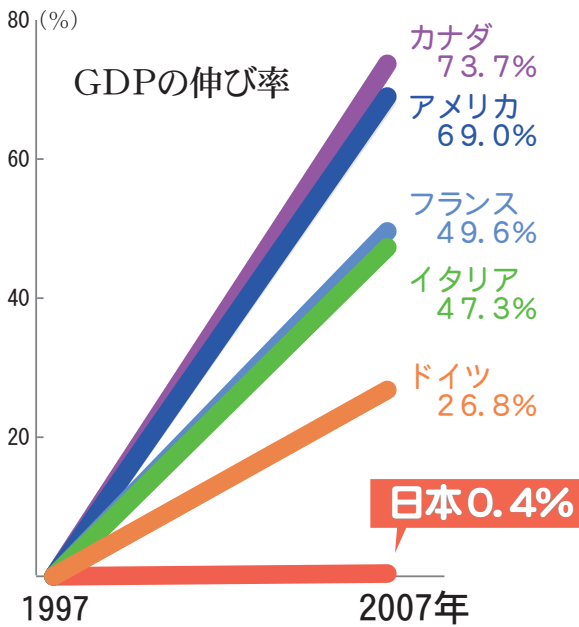


世界は正規雇用が当たり前

非正規労働者(有期雇用)の割合



説明 大企業が内部留保を増やした背景には、正社員を賃金の安い非正規雇用に置き換えてきたことがある。世界を見れば日本の異常さは明らか。

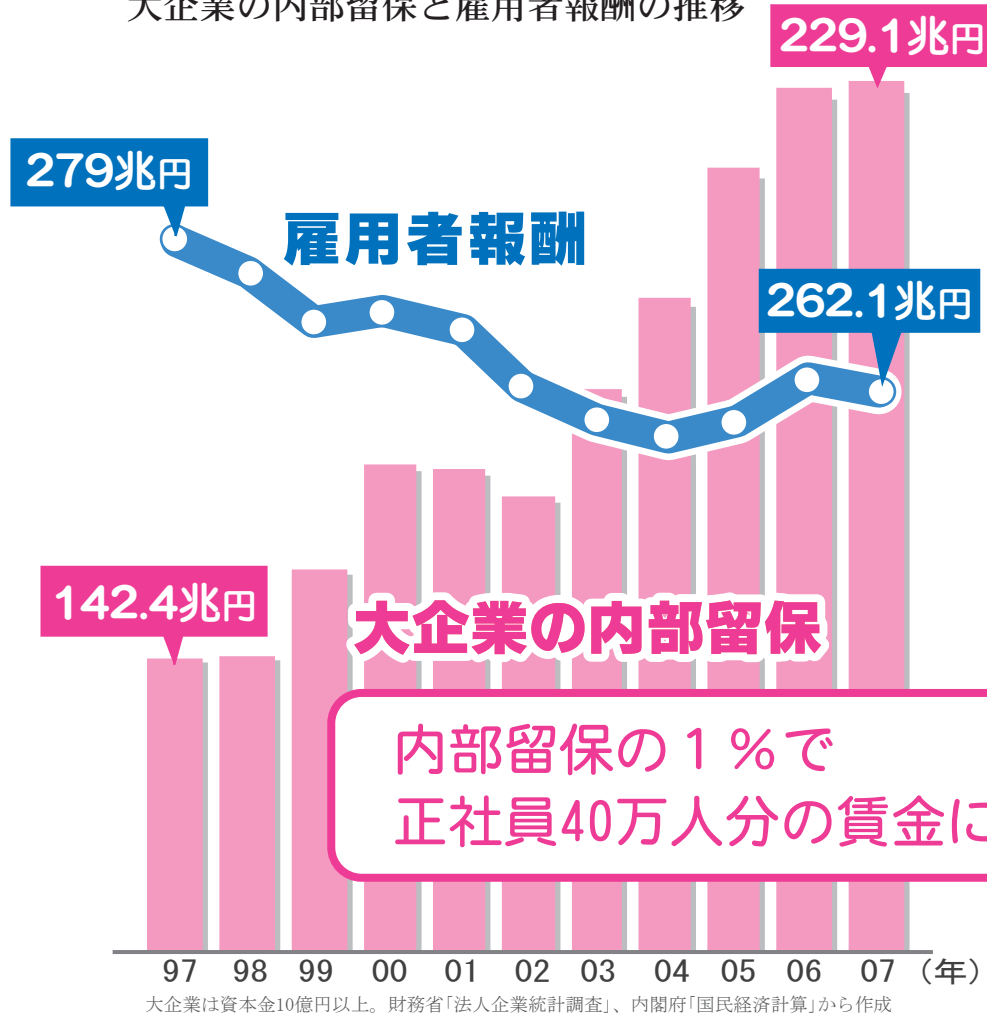


その結果...
大企業がもうけても
日本経済は成長せず

説明 日本では雇用破壊で国民のふところが冷え込み、経済は横ばい。一方欧米では10年間で経済は3~7割も成長した。トヨタやホンダなど日本企業は、世界企業トップ50に4社が入るが、ドイツは1社、フランス、イタリア、カナダはゼロ。国民の雇用や生活を重視してこそ、経済も成長できる。

大企業だけもうかればいいのか？

大企業の内部留保と雇用者報酬の推移



内部留保の1%で
正社員40万人分の賃金に

説明 大企業は、正社員を減らし、派遣切りを行う一方、利益と内部留保(ため込み金)は増やしてきた。内部留保の1%で年収500万円の労働者の賃金40万人分に当たる。

内部留保の大幅削減こそ
日本経済成長の最重要な要件
英紙『フィナンシャル・タイムズ』



安定した雇用 増やすには



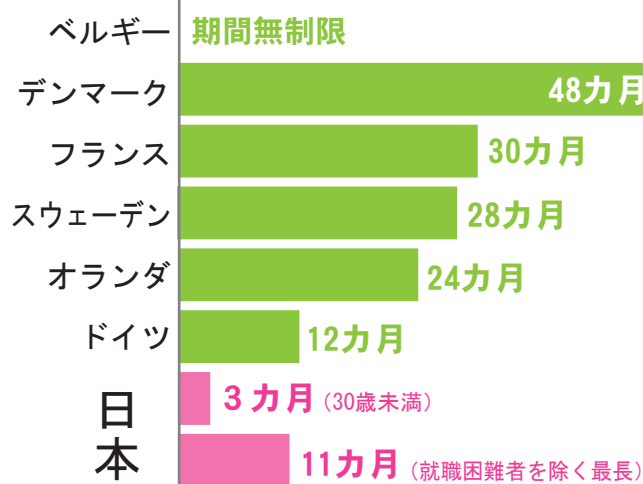
青年の声が政治うごかす

青年大集会実行委員会の「ネットカフェ調査」(07年)、「日雇い派遣調査」(08年)にマスコミが注目。政府も調査を開始し、職業訓練に生活保障10万円支給など、不十分ながらも対策を打ち出した。

失業給付

短い!
少ない!

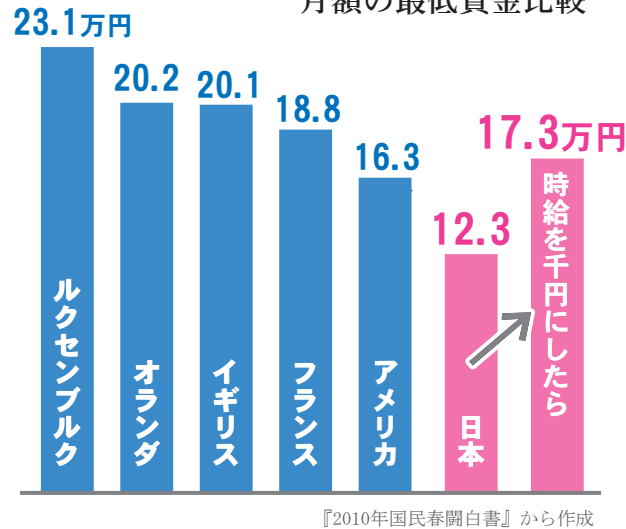
失業保険の給付期間の国際比較



説明 日本は失業したらすぐ生活がたいへんに。でも、ヨーロッパでは失業しても生活に困らず、安心して次の仕事を探せる。

時給を1000円以上に

月額最低賃金比較



説明 日本の最賃は時給713円(全国平均)世界は1000円以上が当たり前。

うちの会社は厳しそうだけど...

大企業は下請け単価の切り下げなどで内部留保を増やしている。下請けいじめをやめさせ、政府に中小企業への助成を増やさせよう。